

V. 逆走対策の今後のスケジュール

V-逆走対策の今後のスケジュール・その他

目標 2029年までに逆走による重大事故ゼロ

□ : 委員会等で審議・報告した内容

集中的な対策による逆走事案の更なる削減

重大事故に直結する本線等での事故防止

逆走事案の約半数を占める逆走開始地点への集中的対策

一般道側との接続部(出入口部)・本線

逆走車を本線に流入させない対策

逆走車との正面衝突等を回避するための順走車に対する注意喚起

具体的な対策手法(例)

分合流部、出入口部への対策	料金所プラザ部への対策	一般道との接続部への対策	特別転回制度の案内強化
全ての分合流部・出入口部で物理的・視覚的対策が完了	すべての料金所プラザを締切り、緊急車両出入口等は看板等で代替設置	IC部の一般道との接続部分の対策を推進	2020年度まで構造上対応可能なすべてのICに案内を掲出予定

※埋設物関係の支障移転等による遅れにより2023.2時点で未完了

画像認識技術を用いた逆走対策

現在使用されていない旧蓮田SAにて公開実験を実施

トラカンをを用いた逆走検知技術(本四)

(目標設定なし)

公募技術

テーマⅠ: 372箇所
テーマⅡ: 18箇所
テーマⅢ: 1箇所

広報・啓発

